

# 令和6年度障害福祉分野の仕事魅力発信事業

## 「お仕事紹介パンフレット」制作の方向性について

### 1. 目的

障害福祉分野の人材確保が困難な要因の一つとして、「障害者・障害福祉業界に対する理解度・認知度の低さ」があげられる。本パンフレットは、学生や求職者に向けて障害福祉の多岐にわたるサービスや職種等の業務内容、仕事のやりがいや魅力について伝えることで、障害福祉業界を就職先の一つとして考えるきっかけとなることを目指すものである。

### 2. パンフレット活用方法

求職者や学生が障害福祉分野の仕事を知る「入口」ツールとして、お仕事紹介パンフレットを作成し関係機関を通じ配布するとともに、電子データを活用し本市公式サイト等へ掲載、及びWeb 広告により SNS を通じた周知・広報を行うもの。

### 3. ターゲット層

メイン	新卒採用～20代の福祉関係業務を希望する層
サブ	新卒採用～20代のその他の層、30代～50代の福祉関係業務への転職を希望する層

### 4. 想定する配布先、広報媒体等

- 大学や専門学校、求職に係る関係機関、各種市内就職関係イベントへの配架
- 本市公式ホームページや就職関係サイト等へのバナー広告掲載等

### 5. 制作上の注意点等

- 障害理解を基本とした内容とすること(例:障害のある方が制作したイラストやデザインの活用)。
- 仙台市障害理解促進キャラクター「ココロン」を活用すること。
- 独自提案として、取材内容からショート動画を制作する等、本業務の趣旨に合致し、目的達成のために効果的と認められる業務の提案を行うこと。
- 令和3年に仙台市が実施した、「障害福祉分野における人材確保・定着状況に関する障害福祉事業所所属職員へのアンケート」[別紙参考資料 1]において、「現在勤めている法人を選ぶ決め手」として「やりたい仕事ができる」、「自分に合った法人・職場の雰囲気」、「理念やビジョンに共感できる」、「資格・スキルを活かせる」、「成長できる・スキルアップできる」の項目が上位にあげられた(勤務地を除く)ことを踏まえて、内容の検討を行うこと。

問22 現在勤めている法人を選ぶ決め手 (MA)



出典:「障害福祉分野における人材確保・定着状況に関する障害福祉事業所所属職員へのアンケート結果」(令和3年仙台市)



仙台市障害理解促進キャラクター「ココロン」